

金沢市地区公民館 新型コロナウイルス対応マニュアル

金沢市教育委員会

金沢市地区公民館は下記のマニュアルに基づき、公民館活動を行うこととします。

※ 公益社団法人全国公民館連合会が令和4年11月30日策定した「公民館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」等を基に作成しており、今後適宜内容を見直すこととします。

1. 施設における感染対策について

(1) 接触感染への取組み

アルコール消毒等により適切な手指衛生の管理を行うことで、接触感染リスクは大きく抑えられる。

- ① アルコール消毒、ハンドソープ等の手指衛生用品を館内に設置し、手指消毒を励行すること。
- ② 来館者の感染対策意識を高めるためにも、館内の日々の清掃は変わらず行うこと。
- ③ ドアノブや机・椅子等の共有接触箇所、マイクやアンプ等の貸与物品のこまめな消毒は不要とする。

(2) 飛沫感染への取組み

マスクを適切に着用し、大声での会話を避け、換気を適切に実施することで飛沫感染リスクは大きく抑えられる。

- ① 屋内では原則マスク（不織布推奨）を着用し、咳エチケットを徹底すること。
- ② マスクを着用せず会話をする場合は十分な距離を確保（対面2m、横1mを目安）するか、アクリル板等を設けるようにすること。

(3) エアロゾル感染への取組み

換気が不十分な閉鎖空間では、マスクを着用していても微細な粒子であるエアロゾルによる感染のリスクが想定される。

- ① 常時換気または定期的な換気（30分ごとに5分程度）により空気の流れを作るようにすること。
- ② 窓・扉等が2方向にない場合は換気扇やサーキュレーター、空気清浄機を活用すること。

(4) 来館者に対する取組み

- ① 来館者向けの非接触型体温計を設置すること。
- ② 館内掲示板等で感染対策に関する遵守事項の周知を図ること。

2. 公民館職員等における感染対策について

- ① 職員は出勤前に検温や健康確認を行い、発熱・息苦しさ（呼吸困難）・強いだるさや咳・咽頭痛等の症状がある場合は、出勤を取りやめること。
- ② 委託事業者や入居団体に対して、感染予防対策の徹底を依頼すること。

3. イベント、講座、教室、会議等の開催時における感染対策について
(公民館主催事業及び貸館事業共通)

- ① 感染リスクの高い活動への対策については別表1の通りとする。
- ② イベント開催時の収容率等は別表2の通りとする。
- ③ 参加者、スタッフに対する検温等により体調確認を行い、以下に該当する者の参加を自主的に見合わせる。
 - I 37.5度以上(または平熱比1度超過)の発熱があった場合
※検温は、来館前に自宅で行うか、または公民館備え付けの非接触型体温計で行う。
 - II 息苦しさ(呼吸困難)・強いだるさや、軽度であっても咳・咽頭痛等の症状がある場合
 - III 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある場合
 - IV 同居家族や身近に感染が疑われる方がいる場合
- ④ 飲食を行う場合は、アクリル板等の設置や対面しない配席など、飛沫を防ぐ工夫を行うこと。横並びとする場合も間隔を1m以上確保すること。
- ⑤ 屋外では原則マスクを不要とするが、対面での会話時は十分な身体的距離(2m以上を目安)を確保すること。
大人数が集合する場合は、屋内同様マスクを着用すること(熱中症、呼吸困難防止のため、必要に応じて着脱可)。
- ⑥ 参加者の連絡先の把握は不要とするが、社会体育大会や文化祭など、不特定多数が参加するイベントについては、マニュアルに沿った感染対策を徹底すること。

《身体的距離 早見表》

○対面での会話・発声

原則マスク着用とし、熱中症対策等やむを得ない場合は十分な距離を確保すること。

		2 m未満	2 m以上
マスクあり	会話	○	○
	大声を出す活動	×	○
マスクなし (屋外、熱中症対策)	会話	×	○
	大声を出す活動	×	△※

※特に十分な距離を確保

○会食を伴う活動

飛沫を防ぐため配席と距離を工夫する。会話時はマスクを着用する。

	1 m未満	1 m以上	アクリル板等
対面 または 斜め向かい	×	×	○
横並び	×	○	○

【別表 1】 感染リスク軽減対策

活動	活動例	リスク軽減対策
大声を出す活動	合唱 カラオケ 詩吟、民謡 謡曲、相撲甚句 管楽器、オカリナ、尺八 等強く息を吹く楽器を使用する活動 等	<ul style="list-style-type: none"> ・一方向への発声（対面禁止） ・マスクを着用せず発声・演奏する場合は人との距離の確保前後 2 m、横 1 m（対面する指揮者はマスク着用） ・会話時はマスクを着用 ・楽器の共有は不可
呼気が激しい運動	各種スポーツ 等	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症や呼吸困難防止のため、必要に応じてマスクを着脱してもよい（が、その際は人との距離を確保する）。 ・会話は必要最低限とし、咳エチケットを徹底 ・更衣室使用時は 3 密回避
密接する活動	社交ダンス フォークダンス 囲碁、将棋 麻雀 等	<p>① 社交ダンス・フォークダンス等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原則マスクを着用（熱中症、呼吸困難防止のため必要に応じて着脱可） ・更衣室使用時は 3 密回避 <p>② 将棋・囲碁・麻雀等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常時マスク着用
会食を伴う活動	料理教室 飲食を伴う会合 等	<ul style="list-style-type: none"> ・アクリル板等を設けたり、対面での飲食を避け横並びの席（間隔 1 m 確保）にする等の工夫 ・会話は必要最低限とし、咳エチケットを徹底 ・飲食時以外はマスク着用を徹底
不特定多数が集まる活動	講演会等	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館以外の場所が会場である場合、各施設が定めるガイドラインを遵守

【別表 2】 イベント開催時の収容率

活動場所	収容率
屋内	100%以内
屋外	マスクを着用しない場合は十分な間隔 ※できれば 2 m 以上

※今後の感染状況を勘案し変更する場合があります。